

# Indonesia Weekly

2018年6月4日



(対象期間：2018/5/28～6/1\*)

## 【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2018年6月1日)



## 【株式市場】

週初はインドネシア中央銀行が臨時の金融政策決定会合を5月30日に開催すると発表したことから、外国人投資家からの資金流入が継続し、堅調となりました。週後半は足元の上昇を受けた利益確定売りや、四半期に一度のMSCI指数の定期見直しに伴う動きから軟調となり、週間では小動きとなりました。

2018/5/25	2018/5/31	変化率
5,975.74	5,983.59	+0.13%

\* 5月29日、6月1日は祝日のため休場

## 【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2018年6月1日)



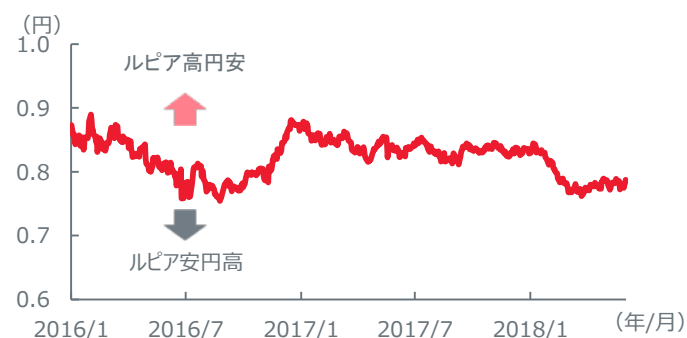
## 【債券市場】

インドネシア中央銀行 (BI) が臨時の金融政策決定会合を5月30日に開催すると発表したことを受けて、週初から利回りは低下 (価格は上昇) しました。その後、30日にBIが事前予想通り0.25%の利上げを決定し、ルピア安定のために予防的、先行的に金融政策を行っていく姿勢を表明したことが好感され、翌日も利回りは低下 (価格は上昇) 基調で推移しました。

2018/5/25	2018/5/31	変化幅
7.366	6.992	-0.374

\* 5月29日、6月1日は祝日のため休場

## 【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2018年6月1日)



## 【為替市場】

週前半はインドネシア中央銀行 (BI) が臨時の政策決定会合を5月30日に開催すると発表したことを受けて、堅調となりました。その後、30日にBIが事前予想通り0.25%の利上げを決定し、ルピア安定のために予防的、先行的に金融政策を行っていく姿勢を表明したことが好感され、対米ドル、対円ともに上昇しました。

2018/5/25	2018/6/1	変化率
0.776	0.787	+1.40%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第379号 / 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイ

ナンシャル社とは関係がありません。

